

2025 総特集版

Price ¥0

元気な男子校

元気な学校

Web版



genkina-gakko.jp

元気な

高輪中学高等学校



“高く・大きく・豊かに・深く”

学習意欲の高揚と学力の向上

能力・適性・進路に応じた的確な進路指導

規律・公衆道徳の尊重と実践する習慣の養成

個別面談等を通して、それに対応する生徒指導

Genkina-Danshiko



高輪中学高等学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-1-32
tel 03-3441-7201 web <https://www.takanawa.ed.jp>



高く 大きく 豊かに 深く 見えるものの奥にある 見えないものを見つめよう

赤穂浪士の忠臣蔵で知られる泉岳寺がお隣の高輪中学高等学校は、創立140年を迎えました。「見えるものの奥にある 見えないものを見つめよう」という教育理念のもと、学力の伸長と人格の形成を大切にする、おおらかな校風の学校です。生徒一人ひとりの信頼関係を大切に、社会で生きていくための力をつけることを目標に、それぞれの自己実現を学校全体でサポートします。

100%大学進学を希望する生徒を預かる学校として、それぞれの希望を叶えるのは学校としての使命。その中で重要視しているのは中高六年間の基礎学力徹底期とする中1・中2。この期間に基礎学力を固めることを徹底します。中3から選抜クラスを設けて習熟度別授業を取り入れながら、先取り学習を推進。共通テスト対策にも力を入れ、国公立大学入試にも対応できる学力をつけることを目標に、きめ細かい指導をしています。中学の英語は週7時間。このうち1時間は英会話で、各クラスを2分割し、それぞれネイティブの教員1人ずつつき、少人数の授業を展開しています。主要3教科の教員は各学年2人ないし3人を配置。6クラス11人のスタッフ制で責任を持って指導にあたり、個々の状況に対応しながら生徒をできるまでフォローします。それを可能にしているのが80%を超える専任教員

率の高さ。生徒と関わる時間が長いので、放課後の居残り学習でも生徒がわかるまで十分に指導ができ、体験学習やクラブ活動にも腰を据えて取り組めます。

しかし、教育目標は単に大学に進学するための力をつけるだけではなく、社会に出てからも信頼される人間として生きていくための基礎となる力をつけること。それが二つ目の教育目標の人間力です。学力と人間力は実は表裏一体。勉強にしっかりと取り組むことによって人格も磨かれ、クラブや行事などの学校生活に一生懸命取り組むと、学力も備わってきます。特に体験学習の機会が多いのも特徴です。中1の自然体験学習(長野)から始まり、中2の農工芸体験学習(新潟)では農家の暮らしや農作業、現地の工芸などを体験します。そして、中3の西日本探訪では沖縄を訪問。本島での平和学習の後、伊江島に渡り、4〜5名のグループに分かれて2泊3日の民泊を体験します。島に着き、民泊先に向かう際、生徒は



OBからのメッセージ



平山 遥希さん 東京大学在学中

東京大学を目指して、仲間と切磋琢磨。本気の6年間で今につながっています

高輪の生徒は、誰が何をしても気にしないけれど、決して無関心ではない。人の努力や才能には素直に「すごいね」と言い合える、そんな温かさがあります。だからこそ、個性を大切にしながら、ありのままの自分で伸び伸びと過ごせる6年間でした。東京大学を目指すようになったのは高1の時。正直言って、強い思いがあった訳ではありませんが、一番高い目標を掲げた方が、自分のモチベーションを高く保てると考えたからです。印象に残っているのは、選抜クラスで受けた数学の授業。高1の頃から大学入試の過去問を扱い、気がつくやと難しい問題にも自然と慣れていました。仲間と一緒に数学に真剣に向き合い、切磋琢磨した時間は、今振り返っても大切な思い出の一つです。受験期もお互いに励まし合いながら、直前には1日6時間以上勉強するようになっていました。東京大学に入学してからも、刺激をもらえる優秀な仲間と囲まれています。将来は得意のプログラミングを活かして起業したいと考えています。

た方が、自分のモチベーションを高く保てると考えたからです。印象に残っているのは、選抜クラスで受けた数学の授業。高1の頃から大学入試の過去問を扱い、気がつくやと難しい問題にも自然と慣れていました。仲間と一緒に数学に真剣に向き合い、切磋琢磨した時間は、今振り返っても大切な思い出の一つです。受験期もお互いに励まし合いながら、直前には1日6時間以上勉強するようになっていました。東京大学に入学してからも、刺激をもらえる優秀な仲間と囲まれています。将来は得意のプログラミングを活かして起業したいと考えています。

とても不安そうにしていますが、2日後に島を離れる時にはすっかり「島人(しまんちゅ)」となり、お世話になったご家族との別れを惜しみます。ライフスタイルの異なる環境での体験が生徒を一步、大人に近づけます。この行事は高校2年生で実施しているオーストラリア・海外学校交流での「ファームステイ」と連動し、より高い効果を上げていきます。

TOPICS

2025年9月3日、文京シビックセンター大ホールにて学園創立140周年記念行事が挙行されました。本校卒業生である真藤順次氏原作の映画『宝島』を、全校生徒および教職員で鑑賞しました。終了後、真藤氏、監督の大友啓史氏、映画出演したジョン・カビラ氏によるトークショーが行われ、主演の妻夫木聡さんからもビデオメッセージが寄せられました。